

奈良県感染症情報

令和元年 第 21 週(5月20日~5月26日) 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

http://www.pref.nara.jp/27874.htm TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報(臨時)
- 6月1日~7日は「HIV検査普及週間」

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	37	奈良県	北部	中部	南部	
位	大忠石 	定点当たり	(前週)	増減	ՎՄ ۵ի	1 4 m	(中)
1	感染性胃腸炎	5.76	(5.44)	→	→	→	7
2	A群溶連菌咽頭炎	2.53	(2.26)	7	7	→	7
3	手足口病	1.97	(0.76)	^	↑	1	•
4	突発性発しん	0.65	(O.41)	↑	↑	1	→
5	咽頭結膜熱	0.59	(0.50)	→	7	→	•

発生状況: 大流行 流行 ゆや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。) 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、ブやや増加、→横ばい、3やや減少、√減少

❖県内概況❖

A 群溶連菌咽頭炎の報告数はやや増加しています。予防としては、うがい・手洗いなどの一般的な予防法の励行に加えて、患者との濃厚接触をさけることが最も重要です。

手足口病の報告数が増加しています。特に中和保健所管内西部地域で急増しており、定点当たり報告数が 7.17 と、警報開始基準値の「5」を超えています。年齢別にみると 1~2 歳児の発症が多く、およそ 8 割を占めています。手足口病は、口の中や手足などに水疱性の発疹が出る感染症で、夏に流行します。今後さらに増加してくることが予想されますので、流水と石けんによる手洗いを行い、予防に努めてください。

◆小児科外来情報(臨時)◆

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザ B型が2週ほど前より増加中。

小学校・中学校で学級閉鎖あり。同胞間での感染による4歳児の発症もあり。 低年齢への拡大懸念。

◆6月1日~7日は「HIV 検査普及週間」◆

- > HIV 感染は早期発見、早期治療が重要です
- ▶ 県内の保健所で夜間・休日に無料・匿名で HIV 検査を実施します 各保健所の実施日・時間についてはこちらをご覧ください
- → 平成31年度「HIV 検査普及週間について」: http://www.pref.nara.jp/26097.htm
 上記期間以外の検査は、事前に各保健所にご連絡のうえ、 受検してください
- ➡ エイズ対策関連情報: http://www.pref.nara.jp/20235.htm
- ▶ HIV 検査は「抗体検査」が一般的です 血液中で抗体が検出されるのは、HIV 感染後から通常 6~8 週間を要するため、感染が疑われる時期から3か月以上経ってから検査を受けることをおすすめします。

エイズ予防情報ネット: http://api-net.jfap.or.jp/knowledge/index.html
政府広報オンライン: https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201305/2.html



❖定点把握感染症報告状況❖

	奈良県	北	部	中	部	南部			
保健所別報告数	宗及宗	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4		
インフルエンザ	23	. 8	. 1	. 8	3		3		
1.1871 F F #4	(0.42)		(0.07)				(0.75)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2		
RSウイルス感染症	12 (0.35)	2	1 (0.11)	7	2				
	20	2	(U.11) 4	(1.00)	8				
咽頭結膜熱		_	(0.44)	-	_				
. = 2	86	13	20	21	28		4		
A群溶連菌咽頭炎			(2.22)				(2.00)		
成边州田田火	196	55	38	41	58	3	1		
感染性胃腸炎	(5.76)	(6.11)	(4.22)	(5.86)	(9.67)	(3.00)	(0.50)		
水痘	6	2		1		2	1		
小位	(0.18)	(0.22)		(0.14)		(2.00)	(0.50)		
手足口病	67	7	9	8	43				
7 K H /M	(1.97)	(0.78)	(1.00)	(1.14)	(7.17)				
伝染性紅斑	12	2	8	1			1		
10,514121272	(0.35)			(0.14)			(0.50)		
突発性発しん	22	4	4	(4.00)	7				
	(0.65)	(0.44)	(0.44)	(1.00)	(1.17)				
ヘルパンギーナ	6 (0.18)	_	(0.22)	(0.14)	(0.17)				
	(0.16)	(0.22)	2	(0.14)	(0.17)		1		
流行性耳下腺炎	(0.12)		(0.22)	(0 14)			(0.50)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0		
	-,-	Ť	Ť				V		
急性出血性結膜炎						`			
流行性角結膜炎	12	3	1	8					
	(1.20)	(1.00)	(0.33)	(4.00)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1		
細菌性髄膜炎									
THE IL WILLY						_			
無菌性髄膜炎						\			
						\vdash			
マイコプラズマ肺炎						\			
クラミジア肺炎						\ \			
感染性胃腸炎	2				1		1		
(ロタウイルス)	(0.33)				(1.00)	`	(1.00)		

令和 1 年 第 21 週 5 月 20 日 ~ 26 日

❖全数把握感染症報告状況❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(郡山1) 百日咳3件(奈良市1、9歳、中和2、0歳2件) 麻疹2件(奈良市2)

◆第21週のトピックス◆

◆IDWR 2019年第19号<注目すべき感染症>麻しん 2019年第1~19週 https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/656-disease-

based/ma/measles/idsc/idwr-topic/8886-idwrc-1919.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 :報告数

(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

午節別報古剱 左 松 京八	厂 北A	0.50		, 1 <u>+</u>				I -		7	_										00	Λ=/	#1=1
年齡区分		0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	/	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39		50-59	60-69	70-79	80-	合計	<i>累計</i> 5626
インフルエンザ	男女		1				1					2 1	3 2	3	2	3	1				1		5833
年齡区分		0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男女		1	4 2	4 1																	9	213 180
咽頭結膜熱	男女			6 4	1	4	2 1	1														13 7	180 125
A群溶連菌咽頭炎	男女			1	1	8 4	10 7	7 2	8 6			3	6 4	1	1							51 35	755 585
感染性胃腸炎	男女	4	13 7	28 10	12 11	17 6	6	_	4 5		_		4	4	6 17							117 79	2419
水痘	男女					1	2			2		_	_									5 1	94 70
手足口病	男女	1	4	24 19	6 4	1	2 2		1	1					1							40 27	133 110
伝染性紅斑	男女			1		2		1			2 1	2	1		1							7 5	65 53
突発性発しん	男女	1	2 4	4 9			1	1														8 14	126 108
ヘルパンギーナ	男女			1 2	2			1														4 2	16 11
流行性耳下腺炎	男女			_		1	1			2												1 3	13 15
年齡区分		0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	
急性出血性結膜炎	男女																						
流行性角結膜炎	男女						1	1			1		2 1	1	1	1		2				9	71 67
年齡区分		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男女																						3
無菌性髄膜炎	男女																						3
マイコプラズマ肺炎	男女																						14 16
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女		2																			2	43 30

❖注目疾患の動向◆全て定点当たり報告数

















